

## 10 月 11 日：VN 指数は引けにかけて上昇（VN-Index +0.62%）

- 世界の株式市場と同様に、ベトナム株も上昇して取引を開始した。
- しかし、警戒感が残っており、指数は狭いレンジで横ばいとなっていた。石油ガスセクターは注目を集めており、相場の上昇に寄与していた。
- 午前中の終わりから午後の初めにかけて、売り圧力が高まり指数は下落に転じる場面が見られた。
- しかしながら、金融サービスセクターへの資金流入が相場を支えた。その後、その他のセクターにも買いが広がり、指数は高値で引けた。
- 265 銘柄が上昇、213 銘柄が下落、変わらずは 74 銘柄と依然として上昇銘柄が多かった。
- 流動性は前営業日比で 21%低下し、売買代金は 12.1 兆ドンだった。

## VN30 指数は小幅な動き（VN30 +0.86%）

- 大型株で構成する VN30 指数は 21 銘柄が上昇、6 銘柄が下落、3 銘柄は変わらずだった。
- GVR (+3.24%)、PLX (+2.50%)、SSI (+3.98%) などが大きく上昇していた。
- 一方、SAB (-1.16%) と VHM (-1.25%) の二銘柄のみが 1%以上の下落となった。

## セクター・個別株の動き

- 金融サービスセクターの上昇は KRX システムへのアップデートに関するミーティングが開かれたことが材料視されている。同システムは 2023 年 12 月に稼働する予定となっている
- PTB (0.00%) は米国でのパートナー企業が倒産したことで注目が集まっている。同パートナーからの売掛金が 800 億ドン残っていると考えられている。

- 外国人投資家の売り買いは拮抗しており220億ドルの買い越しとなった。SSIとVCBが買い越されていた。一方、VHMとBDIは売り越されていた。

---

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。